

光市医師会報

昭和58年12月発行

No. 135



ウィーン王宮公園にある

モーツァルト記念碑

板垣省三先生

光市医師会

医師会月間行事

◎定例理事会

11月8日(火) 7:30PM

光市医師会館

○報告並びに協議事項

1. 会員の日医会費及び光市医師会費の減免について

光市医師会については、会員本人の申請書及診断書提出のため、免除と認定し承認することを決定した。

日医会費・県医会費も同様手続とする。

医師国保は残留し、県医互助会等の保障は受けられるようにす。

国保の減免制は申請しない。

以上11月より実施

2. 周南三市医師会役員協議会について

11月16日 7時から松屋旅館と決定。

昭和59年度自治体に対する各種交渉準備。

各医師会からの意見を集める手段手配完了。会費8,000円とする。

3. 会員の開業申出について

光武先生 小周防にて 昭和59年7月1日より 承認

4. 市医師会諸規定等集約印刷の検討

5. 昭和59年度学校医手当、予防接種手当等について各項目ごとに検討。

麻疹予防接種は、薬剤料を市負担として交渉すること。

在宅休日診療の金額の決め方に関して。

6. 昭和58年度心臓検診の費用について。

収支決算の説明

諸経費や手当等の検討

来年度計画と市側との交渉内容の準備。

7. 老健法による健診状況

一般健診 2,552名 内精密健診は、1,620名

精密検査の内容の分析

昨年度の一般健診3,128名より大幅減少となったのは、市当局のハガキ案内が、今年度は世帯主のみとしたために各個人にいなかったことが理由と考えられる。

8. 昭和58年度山口県医師会学校医研修会の案内。

12月4日(日) 山口県医師会館

9. 体育大会、永年勤続者表彰の会計報告

10. 忘年会 12月17日(土)と決定 準備依頼

11. 健康まつりの案内

12. 日医からの署名依頼

13. レセプト締切りは12月は5日、1月は7日

14. 11月度月例会は、11月22日と

られます。これ等の不本意な問題を積み残して迎えた昭和五十八年は、目出度い新年とばかり喜んでもおられない様な気も致します。行革は必然的に診療抑制の方向として医療への締めつけ強化一月一日より実施の薬価基準の大巾な引下げ、これに見合う診療報酬の改正は未だ明るい見通しを持ち得ないまま年を越し、未だあいまいもこととして会員の不安をかり立てております。昭和五十八年は多事多難な波乱を含んだ年になるのではないのでしょうか。日医の御奮闘を期待するものであります。

尚学門の分野におきましても、米ユタ大学の永久人工心臓移植、遺伝子工学の発展、エレクトロニクスを駆逐する診断技術の進歩等々近年の「診断と治療」の進歩には目をみはるものがあります。医学は益々細分化、専門化の方向へと進展し、日々報導される医学のおびただしい新情報に、とまどいさえ感ずるのでありますが、医学医療の社会的適応の第一線を担う吾々会員は、大いに学び、世間の信頼に答えプライマリー医療の真髄を發揮しようではありませんか。最後に皆様の御多幸と御健康を祈ります。

医師会月間行事

◎定例理事会

12月7日 (火) 7・00 PM

島田市 太 閣

○報告事項

1. 医師会長会議報告(12月2日 県医師会館において)

イ. 第65回日本医師会代議員会報告

a. 56年度収支決算に関して

決算委員会に依託、継続審議

b. 花岡日医会長の講演内容

薬価改正と診療報酬改正は同時改正の見込みに自信

新体制発足8ヶ月間の足どり、厚生省、大蔵省とからんでの圧迫は、従来のそれとは全く違って厳

しいものである。

c. 小池副会長の講演内容

新薬価体系に関する議論内容等について

老人保健法の説明

診療報酬改正は、薬価切り下げ分以上にアップするよう努力、2月1日とする予定

医師年金は、現在56才までか資格があるが、62才未満までを新たに延長した。

d. 老人保健法の中の医療について

e. 税制の改正に対して代議員において反対決議、反対の氣勢を挙げて欲しい。

ロ. 老人保健法案における保健事業について

保健事業の目的

実施の主体は市町村自治体

老人保健法に基く保健事業の実施
に対する地区医師会の対応について
その内容の説明

ハ. 個別指導のまとめ

前回発表分と余り変りはない

抗生物質の長期投与、検査ズケ、
注射内服の同時使用、病名の整理、
慢性疾患指導科の内容の記載のない
もの等を留意されたし。

ニ. 林 義郎厚生大臣を県代議員一同
表敬訪問した。

○協議事項

1. 学校保健医研修会の日程調整

1月に決定することとしよう。

2. 月例会並びに忘年会の打ち合せ

議事終了後、忘年会を行った。

◎定例月例会

12月18日 (土)

駅前 松屋旅館

○報告事項

1. 会員移動

光市立病院整形外科、山崎博信先生
は宇部に勤務となりました。新たに年
光隆幸先生が着任され、会長より紹介
ののち年光先生の御挨拶あり。

2. 山口県医師会会長会議報告

イ. 56年度収支決算の承認

ロ. 花岡会長、副会長、専務理事の挨拶等の説明

ハ. 税制改正に対する反対行動につい

て

陳情書の作製と実行方法等につい

て

3. 老人保健法案

2月1日より実施だが、実際の仕事
は長年月を要する。

医師会に関係ある分としては、健康
相談、健康診査、健康教育等であろう。

地区医師会の対応について

光市役所では環境保健課が一応担当
する光市医師会としては、各理事をは
じめ協議して対応する予定

◎忘年会

月例会終了後忘年会を開催

大野会長挨拶に続いて、賑やかに楽しい
一夜でした。特に歯科の守田先生の特別出
演でマジックショーがあり、竹中副会長の
北酒場でスタートしたカラオケ大会、皆様
とても上手なので驚きました。途中で恒例
の歳末助けあいの募金を集めて社会福祉協
議会へ持っていくことと致しました。

緑友会別府ゴルフ

ツアー記

竹中昭二先生

昭和57年12月4日、午後2時徳山駅
新幹線口に総勢9名(松医会より小林先生
太田製薬より富田君参加)集合。一路別府
へ。

夕方6時前、別府市楽天地前「はな家」
と云う日本式旅館に到着。ホテルよりも落
着いた感じでした。野天風呂で温泉気分を

し、板垣省三先生にスピーチ依頼。

◎月例会

11月22日(火) 7:30PM

光市医師会館

○協議および報告事項

1. 周南三市役員協議会報告

11月16日 光市医師会が当番で行う 出席者13名

59年度各自自治体に対する要望事項
学校医に関する件

予防注射等出務に関する件

要望事項と報酬金額の説明と検討
各項目の説明

要望書の作製と提出後の問題

県立学校との交渉は県医師会の担当理事が県側と交渉の筈

私立幼稚園に関しては市立並の要望をしている。

2. 体育大会、永年勤続者表彰の収支決算の説明。

3. 住民保健担当理事協議会報告

老人保健法に基づく健康診査実施状況報告。

4. 新規開業の申出

光武達夫先生の件

5. 薬物アレルギー調査票の配布

目的、記入法、利用法等の説明あり、安易に薬疹と診断はつつしもうと意見あり。

6. 日医より「救急獲生法の指針」(5

00円並びに、NHKの「健康手帳」



13巻の利用について。

7. 医師連盟より小冊子送付に関して医療事務訓練生の案内

医療金庫の金利引下げ8.2%より8.1%へ。58年10月28日より

8. 社会保険レセプト提出日の変更

○講演

国際ペースメーカー学会報告

光市立病院 板垣省三先生

松葉



田尻常太郎

昭和二十九年頃だったか、山口国体が開催されるというので188号線も立派になった。250CCのマツダクーペを一万円の手形で、20枚だったか30枚だったかを切り手に入れて乗り初めた。道路交通法の改正とやらで、単車の運転免許証が一段上って、軽自動車の運転免許証に格上げされた。四輪車のハンドルを一度も握ったこ

ともないのに、先に車を買ってしまったものだから、練習のためM中学校の運動場まで乗っていくのに、二、三日は冷汗ものだった。それでも、心電計の出初めと同じ様に、十日に一回位、主に電気系統の故障が起るものだから、エンジンにも詳しくなるのが早く、二、三ヶ月も経つと夜の散歩にも車でいけるようになった。

消火栓の近く以外は、殆んど駐車禁止区域の様なものはなく、バーの前に駐めておいても、気を配ることもなかった。クリスマスが待ち切れず、その二、三日前の夜七時頃から二、三人で呑み初め、10時頃だったか降り出したボタン雪に気付き、雪見がてら隣の市まで行って見ようかということで、こういう話はすぐにまとまり、ママの他二、三人のホステスと、タクシー一台とクーペで出かけた。

雪で白くなった道を走り乍ら夜風は心地よく、二次会でどの位呑んだか、翌朝早く目が醒めて、何時ごろどうして帰って来たか全く記憶がない。一寸心配になって、寒いのに車庫を覗いて見たら、車は行儀よくキチンとはいていた。後部席の毛布がひどく乱れているので、ドアを開けて見たら、黒い色をした金属製の松葉が数本散らばっていた。

そういえば、昨夜車の後部座席が何だかいやにゴソゴソ騒がしかった様な気がしていたのを思い出して、何だか大分損をした様な思いだった。

あとがき

あれよあれよとゆう間に、一年は経ってしまいます。同じ一年サッと過ぎ去るのならば、やはり強い目的意識を持って、目標に精一ぱい努力する必要があったのではないかと後悔しています。

早天の慈雨。われら医師会の長老、田尻先生から大変面白い名随筆 有難うございました。

(伊藤)



発行所	光市医師会 TEL 0833 72-2234
発行者	大野宗二
編集者	会報編集委員会
印刷所	光市御崎町 中村印刷株式会社